2015 年 3 月 18 日

国立大学法人大阪大学
　　学長　平野　俊夫　殿

北海道大学教職員組合
執行委員会委員長　　羽部　朝男

国立大学法人大阪大学の長期非常勤職員解雇（雇い止め）に対する抗議書

大阪大学教職員組合からの説明によると、貴職は、2015 年 3 月末をもって、大学法人化前から引き続き雇用されている 160 名余りの非常勤職員の解雇（雇い止め）を強行しようとしているとのことです。

しかしながら、大学法人化以前に雇用された非常勤職員の解雇（雇い止め）が問題になっているのは、全国でも大阪大学だけです。

長年、貴学の教育研究環境の整備のために一所懸命に働いてきた非常勤職員を大量に解雇（雇い止め）しようとする貴職の行為は、まさに貴重な働き手の使い捨てにほかならず、公的な教育研究機関として取られるべき対応ではないと考えます。

このため、当該非常勤職員に対する貴職の今回の措置に対して、および大阪大学教職員組合をはじめ事業場の過半数代表者等の学内関係者の声を真摯に受け止めようとしない貴職の不誠実な態度について、ここに厳重に抗議します。

更に、法人化前からの非常勤職員の解雇（雇い止め）を直ちに撤回し、大阪大学教職員組合と誠実に団体交渉を行い、当該非常勤職員の処遇改善のために真摯な姿勢で話し合いをされることを望むものです。

以　上